

# 「心に残る文化財子ども塾」指導案

日 時：令和6年7月3日（水）

3～4校時（10:25～12:05）

場 所：中西小学校

対 象：益田市立中西小学校6年生児童21名

指導者：金津翼（中西小学校）

佐伯昌俊（益田市教育委員会）

熱田貴保（埋文センター）

1 主題 古代人の生活を知る～益田市の古墳と勾玉づくり～

2 ねらい

- ・ 地域の古墳や出土遺物を通じ、学校周辺の文化財について関心を深める。
- ・ 勾玉作りの体験を通じて、勾玉の持つ意味や古代人の技術の高さに気付かせる。

3 展開

時間	学習活動	指導者の支援	準備物
10:25	1. 講師紹介、今日の流れを知る。  2. 益田市や小学校の周辺の古墳を知り、地域の古墳の特徴や社会の様子について考える。  3. 土木や玉類など古墳の副葬品・出土品の実物を観察し、時代や特徴、用途について考える。  4. 白上古墳を探検する。 (休憩)	・ 講師の先生を紹介する。 ・ 見通しを持って学習できるように本時の学習内容を知らせる。 ・ 益田市や小学校周辺の古墳について知らせるために、益田市の地図や実際の古墳の写真を提示する。 ・ 土器や玉類の特徴や用途について考えられるようにするために、実際の副葬品や出土品を近くで観察できるようにする。 ・ 古墳や石室の規模や構造の理解を深めるために、実際に石室の内部に入れるよう、安全に配慮する。	パワポデータ資料  須恵器 土師器 玉類 ライト
11:10	5. 勾玉作りをする。 ・ 古代出雲の玉づくりについて知る。 ・ 勾玉の作り方について知る。 ・ 実際に自分で作る。  6. 感想発表	・ 勾玉など玉類の特徴や用途、歴史を探り、古代の出雲地方が玉作りの中心地であったことが理解できるように資料を提示しながら解説する。 ・ 勾玉作りの手順や注意点について、実演を交えて説明する。 ・ 困っている児童がいれば、適宜助言を行う。	パワポデータ資料 プリント 玉類 勾玉作りセット
12:05	7. 片付け	・ 安全に気をつけて、片付けや掃除をするように声をかける。	アンケート用紙

4 準備物

(小学校) 電子黒板、長机1台、カメラ、パソコン（パワポ2010）DVDドライブ付き、ライト、清掃用具

(児童) 水入れ、筆記用具、タオル、軍手、帽子、体操服

(埋文センター) 勾玉作りセット、パワポデータ資料（CD）、カメラ、加工具、トレイ、古代衣装、遺物、ライト

(益田市) 遺物、パワポデータ資料（CD）